連携主要テーマ取組計画　「こどもまんなか山形」の推進について

（関係部局：◎しあわせ子育て応援部、みらい、防災、環境、健福、産労、観文、農林、県土、教育、各総合支庁）

目 的

こども基本法の「こどもまんなか社会」の理念を踏まえ、こども・若者等の意見を聴取し、『山形県こども計画（仮称）』や県の取組みに反映する仕組みを構築する

ターゲット

こども・若者　～支援の対象から社会をつくるパートナーへ～
子育て当事者、子育て支援者

取組項目

①こども・若者の意見を聴取する仕組みの構築
- 山形県こども会議（対象：こども・若者）
- こども・若者パブリック・コメント（対象：こども・若者）
- 子育てホンネトーク（対象：子育て当事者）
- 子育て応援団会議（対象：子育て支援者）
- こども意見箱（対象：こども・若者）

目標指標
パブリック・コメント数▸50件
こども意見箱への投稿数▸20件

②意見を反映する仕組みの構築
- こども・若者の最善の利益を考慮して、意見の反映方法を検討

ポイント

（1）こども・若者へ訴求するため、こども・若者がわかりやすい情報発信やこども・若者が意見を伝えやすい工夫

<わかりやすさの工夫>
○ 年齢や発達の程度に応じ、読み易い言葉づかいや漢字表記、表現、配色、デザイン、情報量とする

<伝えやすさの工夫>
○ 意見を形成することへの支援（年齢や発達の程度に応じた問いかけの工夫）
○ こども・若者の心理的安全性の確保

（2）意見のフィードバックの実施

<フィードバックの工夫>
○ 意見がどのように反映されたか、反映されなかった場合なぜなのか、伝える
○ 本質的なニーズのくみ取り

（3）こども・若者の意見を聴き、反映することでこども自身の自己肯定感や社会の一員としての主体性を高め地域社会への愛着を形成

他部局との連携

情報発信

- こども向け　⇒　直接届く仕組みの検討【教育局】、子ども知事室【子育て】
- 若者向け　⇒　やまがたおこしあいネットの活用【子育て】
  若者のオンライン対話会【子育て】
  就職情報サイトの活用【産労】
- 子育て当事者　⇒　子育て応援サイトの活用【子育て】
- 地域みんなで子育て応援団を活用したＰＲ【各総合支庁】

情報共有

「こども基本法」に規定するこども施策には、教育施策や雇用施策、医療施策など幅広い施策が含まれることから、山形県こども会議、こども・若者パブリック・コメント、こども意見箱等に寄せられた意見を関係部局へ情報提供【全関係部局】

広報計画

4月　5月　6月　7月　8月　9月　10月　11月　12月　1月　2月　3月

「こどもまんなか山形」の推進

こども・若者の意見を聴取する仕組みの構築

- 山形県こども会議の開催（6月～12月）
  事業周知 ⇒ 事前勉強会 ⇒ こども会議　⇒ 報告書
- こども・若者パブリック・コメント（7月～11月）
  パブリック・コメント　⇒ 報告書
- やまがた子育て応援サイトに『こども意見箱』の開設（5月～3月）
- 子育てホンネトーク／子育て応援団会議（9月～12月）

意見を反映する仕組みの構築

- 子育てするなら山形県推進協議会等におけるこども・若者の意見を反映したこども計画の検討（8月～2月）
- こども計画（3月）
- 県民のあゆみ（11月）